

# 工事写真報告書

工事番号 平成 28 年度

工 事 名 E 様 邸

工 事 箇 所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 北九州市 小倉南区 企救丘

工 期 着 手 平 成 年 月 日

竣 工 平 成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

同上



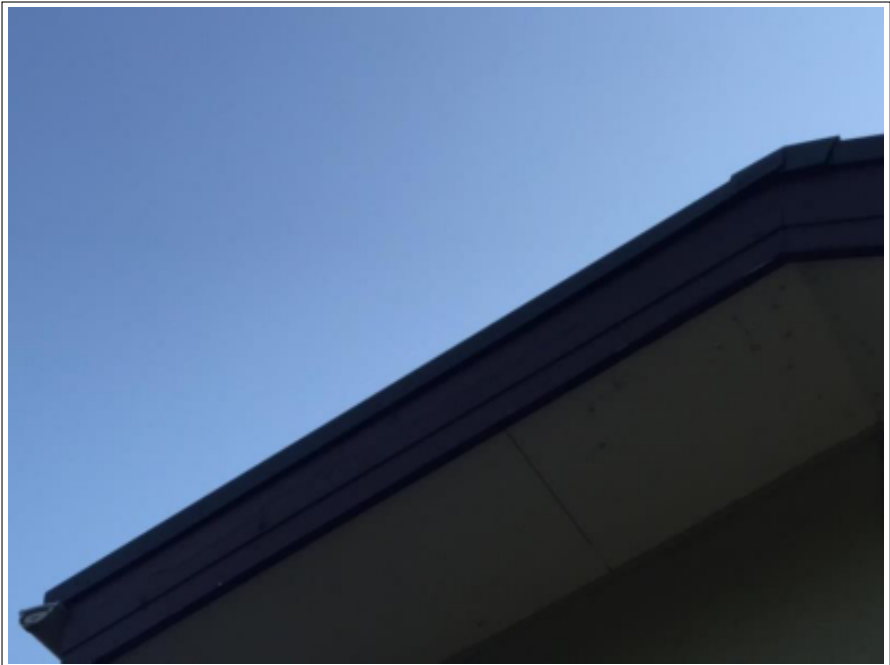
外観



軒天

経年劣化しております。

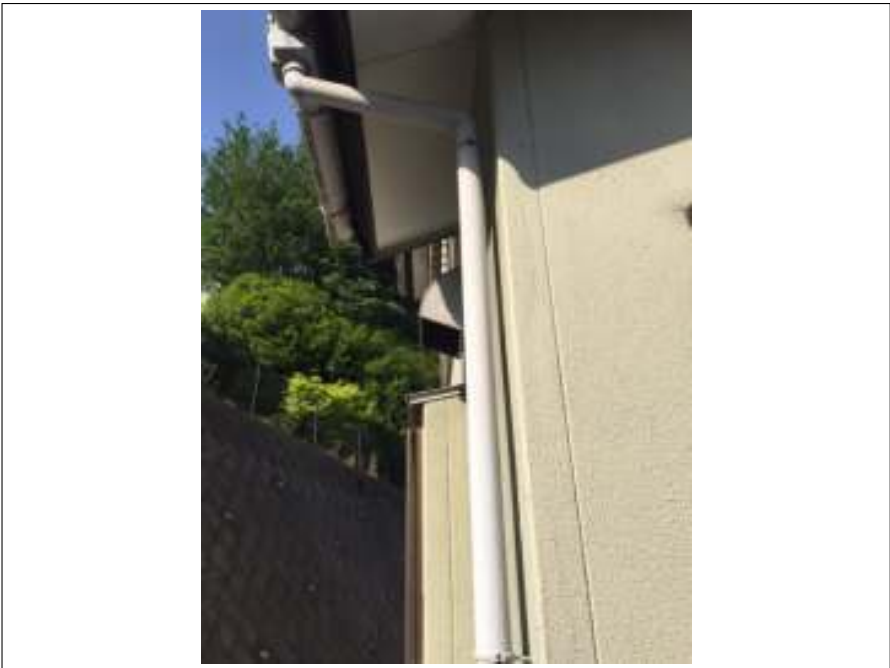
この部分は通気性の良い軒天専用の  
塗装をしていきます。



### 破風板

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。



### 縦樋

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



### 軒樋

同上



雨戸

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。

---

---

---

---

---



雨戸

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。

---

---



換気フード

同上

---

---

---

---

---

---

---



底

同上



基礎 クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



基礎 クラック部

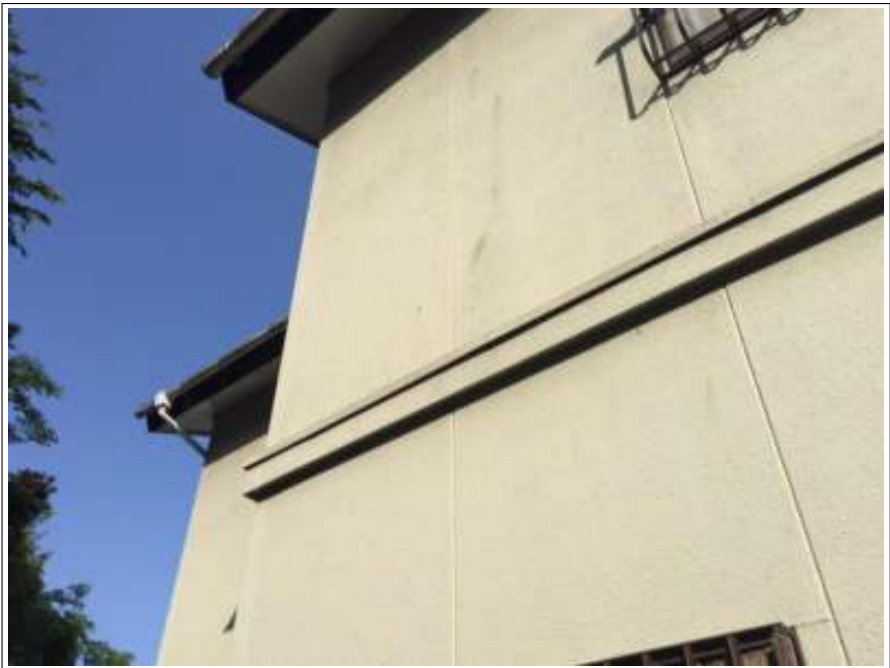
0.3mm以上のキレツは補修が必要です。



### チョーキング現象

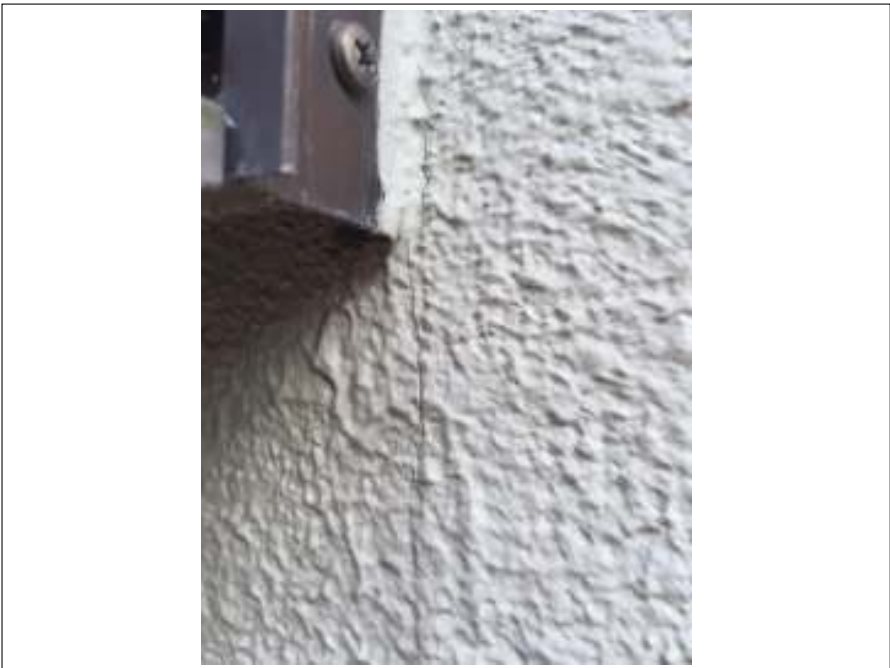
紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### 外壁 帯

現状同色になっておりますが、破風などと同色にする事をお勧め致します。



### 外壁 クラック部

劣化している部分があります。  
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・ボードの痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修ををおこない塗装をしていきます。



目地 劣化部

同上



目地 劣化部

同上

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

